研究用試薬

胚培養用培養液 HiGROW OVIT

ハイグロウ　オビット

【本品の特徴】

・日本卵子学会との共同開発によって誕生した、新しい組成のワンステップ型胚培養液です。
・ヒト卵管内液の組成を詳細に分析し、胚の発育に対してより生理的な組成を割り出しました。
・前核期から胚盤胞期に至るまで培地交換せずに連続培養できることを確認しています。そのため、培養に関わる作業が軽減されます。また、培地交換による環境の変化が生じないため、胚へのストレス軽減も期待されます。

【使用目的】

胚培養（前核期~胚盤胞期）、胚移植などに使用します。

【組成】

Sodium Chloride, Potassium Chloride, Magnesium Sulfate, Calcium Chloride, Potassium Dihydrogen Phosphate, Glucose, Sodium Pyruvate, Sodium L-Lactate, Sodium Bicarbonate, L-Alanine, L-Asparagine, L-Aspartic Acid, L-Glutamic Acid, Glycine, L-Proline, L-Serine, L-Arginine, L-Cystine, L-Histidine, L-Isoleucine, L-Leucine, L-Lysine, L-Methionine, L-Phenylalanine, L-Threonine, L-Tryptophan, L-Tyrosine, L-Valine, Taurine, L-Alanyl-L-Glutamine, EDTA, Gentamicin Sulfate

【安全性試験】

・マウス子宮内膜に対する刺激性試験：異常は認められませんでした[1]。
・マウス次世代に及ぼす影響確認試験：3世代にわたり追跡、異常は認められませんでした[2]。

【規格】

以下の規格に適合します。

項目	規格
性状	無色の澄明な液
pH（平衡化後）	7.3~7.5（37℃、6% CO_2）
浸透圧	255~275 mOsm/kg
無菌試験	微生物の増殖を認めない
エンドトキシン試験	0.01 EU/mL 未満
マウス胚培養試験	胚盤胞到達率 80% 以上 （1細胞期胚、4日間培養後）
含量試験	社内規格内（無機塩類、グルコース、有機酸、アミノ酸など）

【使用方法】

・本品には蛋白源が含まれておりませんので、ご使用の際は必要に応じて適切な濃度でヒト血清アルブミン（HSA）等を添加してください。
・5~6% CO_2 に設定した炭酸ガスインキュベーター内で、pHが7.3~7.5になるまで平衡化した後ご使用ください。

【使用上の注意】

・無菌操作によりご使用ください。
・長時間大気に触れるとpHが上昇し、成分が徐々に変性する可能性があります。開封後は速やかにご使用ください。
・大気中で長時間配偶子・胚を操作する際は、弊社製品HiGROW HEPES若しくはHiGROW HEPES Plusのご使用を推奨いたします。
・容器が破損しているもの、開封シールが剥がれたもの、使用期限が過ぎているものは使用しないでください。
・本品は無色の澄明な液です。濁りや沈殿、粒子状物質などの異常を認めた場合は使用しないでください。
・本品は医薬品医療機器等法に定めるところの「医薬品」「医療機器」「体外診断用医薬品」ではなく、ヒト又は動物の診断あるいは治療に用いるものではありません。
・本製品にはゲンタマイシンが含まれています。この成分に対して過敏症またはアレルギーがある場合は使用しないでください。

【保存方法及び使用期限】

保存方法：2~8℃（冷蔵）・遮光
使用期限：容器及び外箱に記載

【包装単位】

60 mL×1

【参考文献】

1）扶桑薬品工業株式会社（新規体外受精用培養液のマウス子宮内膜に対する刺激性試験）社内資料
2）扶桑薬品工業株式会社（新規体外受精用培養液がマウス次世代に及ぼす影響確認試験）社内資料

【問い合わせ先】

扶桑薬品工業株式会社　機器診断薬・ART部
〒541-0045 大阪市中央区道修町一丁目7番10号
E-mail：higrow@fuso-pharm.co.jp
Tel：06-6969-1131（9:00~17:30／土日祝日を除く）
Fax：06-6962-0173

製造販売元
扶桑薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町一丁目7番10号